



【様式】長崎県内の具体的取組紹介

【関係市町】

壱岐市役所 SDGs 未来課

アドレス : <https://www.city.iki.nagasaki.jp/soshiki/sdgs/7156.html>

【取組の概要】

近年、日本各地では猛暑、台風、集中豪雨、洪水などの気象災害により痛ましい被害が発生し、壱岐市においても、集中豪雨による災害や水不足などの異常事態が発生しています。また、壱岐海域では、藻場の衰退と磯焼け現象により、漁業にも深刻な影響を及ぼしています。このような地球温暖化による気候変動が、人間社会や自然界にとって、著しい脅威となっているという認識の下、壱岐市では、2019年9月に『気候非常事態宣言』を宣言しました。気温上昇を抑えるためには、2050年までにCO2排出量を実質的にゼロにする必要があります。この脱炭素化の実現に向けて、壱岐市は、社会全体で4つの取組を実践していきます。

【取組の実際】

≪壱岐市が取り組む4つの取組≫

- ① 4R (Reduce/Reuse/Recycle/Refuse) の推進
- ② 2050年までの再生可能エネルギーへの完全移行
- ③ 森林の適正管理と海や川、森林における自然循環の実現
- ④ 他の自治体に対する「気候非常事態宣言」連携への呼びかけ



地球温暖化
キャンペーン

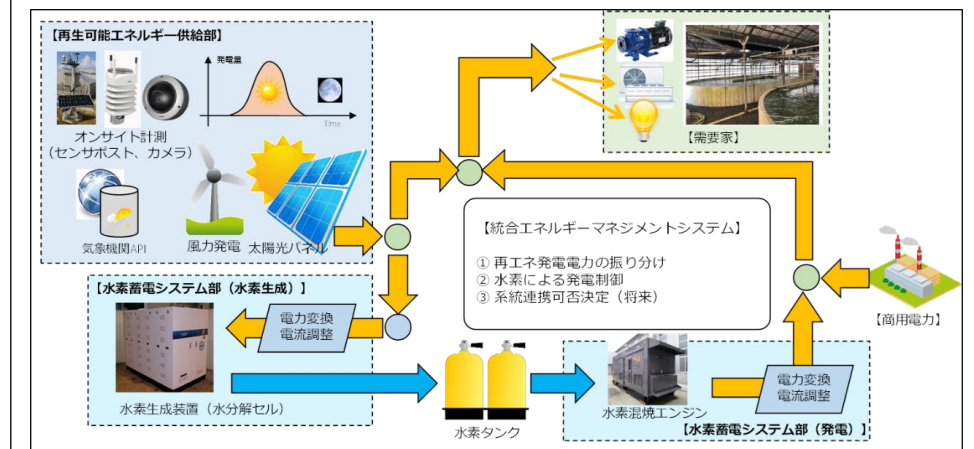


ゴミ拾いイベント
「イキ拾」



環境教育

【水素を活用した再生可能エネルギーの導入】



【メッセージ】

2050年までにCO2排出量を実質的にゼロにするために、壱岐市は、社会全体で4つの取組を実践していきます。皆さんも、一緒に4つの取組を意識して、生活していきましょう